

平成32年国勢調査第2次試験調査の概要（案）

I 調査の目的

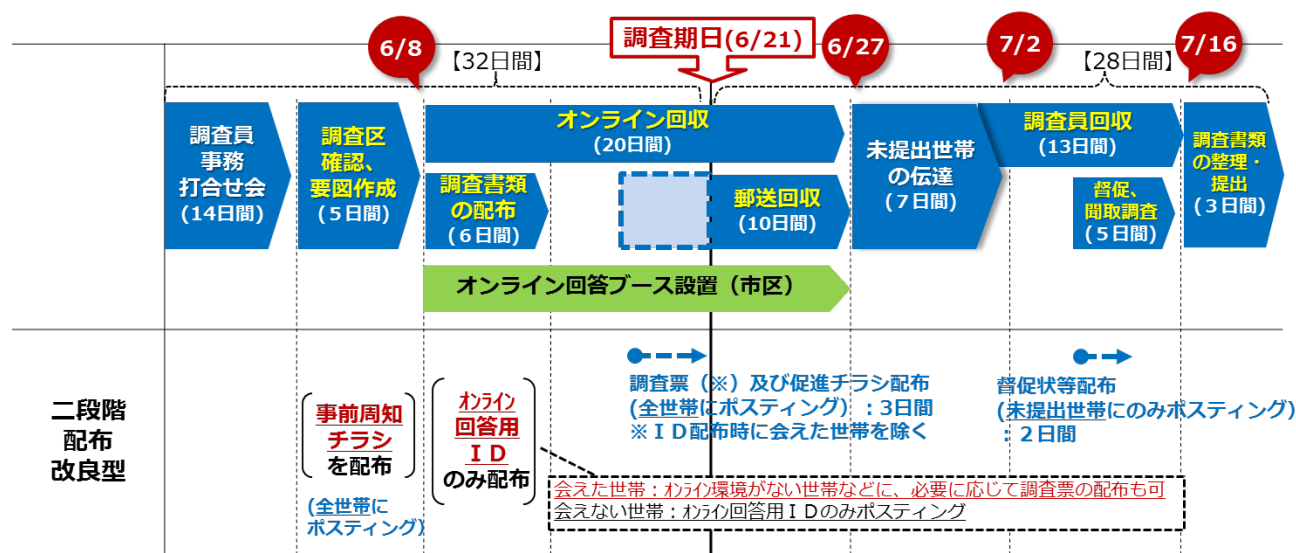
平成32年国勢調査実施計画の立案に当たり、調査環境の変化に対地的確に対応するための調査方法等必要な事項を実地に検証し、実施計画の策定に必要な基礎資料を得ることを目的とする。

II 調査の概要

- 調査期日 平成30年6月21日（木）
- 調査対象 7都府県8市区 96調査区（1市区当たりおよそ12調査区）
調査日現在、対象調査区に常住する全ての人・世帯（約4,800世帯）
※調査区の選定に当たっては、後置番号4、8の調査区は除外する。
- 調査の流れ



- 調査方法
第2次試験調査においては、次の方法により調査を実施する。



※一部の調査員にタブレットを貸与する。

※東京都特別区については、特に調査が困難な地域における調査方法の検証も併せて行う。

- 調査票
調査票は、レイアウトの異なる甲・乙2種類を用意し記入状況を検証する。
（調査票甲・乙共に19項目を予定）

III 主な検証事項と結果利用

- ◆ インターネット回答促進の方策の検証：各市区においてオンライン回答ブースを設置し、設置場所等によるオンライン回答率への寄与等の分析、一部の調査員にタブレットを貸与し、オンライン環境のない世帯にオンライン回答を促すことによるオンライン回答率への寄与等の分析
 - ◆ 調査方法の検証：二段階配布を改良した調査方法により調査が円滑に実施できるかの検証
 - ◆ 調査票レイアウトの検証：調査事項の記入状況、世帯アンケート結果を踏まえた調査票レイアウトに係る分析
- 試験調査の実施状況を踏まえ、「平成32年国勢調査有識者会議」等において調査方法等の検討を行う。